

ケアに役立つ高齢者および認知症高齢者へのアロマセラピー

アロマセラピーを日々のケアに取り入れることで、患者・利用者の心身の状況が変化してきます。それと同様に看護師・介護職自身もその恩恵にあずかるのです。国内におけるアロマセラピーの第一人者所澤いづみ講師による講義、実技研修になります。グループホームで認知症の方へのアロマセラピーの臨床研究をはじめ、認知症デイサービスでは、ケアワーカーに指導しアロマセラピーを導入されておられ、エッセンシャルオイル（精油）の効果などについてお話しくださいます。アロマセラピーの基本についてもしっかりおさえ、午前と午後の1部は講義スタイル、ラストの約2時間を実技スタイルといたします。実際に全員に行ってもらいますので、ご自身でその効果を実感できます（ご病気などで見学だけでももちろん可能です）。

1. 看護・介護ケアにおけるアロマセラピーの基本を学ぶ

- 1) 高齢者・認知症高齢者に対する基本的な心構え
- 2) ケアに使用しやすいオイル（植物油・精油）について
- 3) アロマケアの方法の紹介とワンポイントアドバイス
- 4) アロマセラピーの注意点と禁忌

2. 事例紹介 1) ナース（看護師）セラピストとしての事例

- 2) グループホームや認知症デイサービスにおけるケアワーカーの事例
- 3) ケアとしての事例

3. 手技の説明 1) 気持ち良さを与える手技のポイントを学ぶ 2) 気持ち良さを与えない手技を理解する

4. テーブルを使用して行うハンドマッサージ

- 1) 一般的なハンドマッサージ
- 2) 拘縮がある高齢者へのハンドマッサージ

5. フットマッサージ クライアント役の方は、椅子に座ります。施術者は、床に座ってフットマッサージをします。床に座ることが難しい方は、椅子に座って施術をしていただきます。

講師：メディカルアロマ&リフレTori（とり）代表 所澤いづみ（ところざわ・いづみ）

国際アロマセラピスト連盟（IFA）認定主任講師/日本アロマセラピー学会常務理事/看護師/ケアマネジャー

1981年聖隷学園浜松衛生短期大学（現、聖隷クリストファー大学）卒業、2013年神奈川県立保健福祉大学大学院修士課程修了（看護学）。総合病院・訪問看護ステーション・緩和ケア病棟での看護経験やケアマネジャーとしての経験を活かし、2001年から終末期のがん患者、関節リウマチ、慢性疼痛などの患者にメディカルアロマセラピーやリフレクソロジーの施術を行っている。主に在宅で行い、クリニック、ホスピス、高齢者施設、病院などでの施術を通じて、その人らしい生き方や在宅での看取りをチームでサポートしている。さらに、認知症高齢者を介護している介護職に優しさのあるアロマセラピーを指導している。現在、日本ホリスティックケア研究所講師、日本アロマセラピー学会常務理事兼看護師部会長として、メディカルアロマセラピーの普及・啓蒙活動、看護師のアロマセラピスト育成や介護現場のアロマセラピー普及に取り組んでいる。

日 程 H29年6月17日 10:30~16:30

受講料 12,000円

会場 林野会館 東京都文京区大塚 3-28-7 地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅 徒歩8分

対象 どなたでも受講可能

申込方法 ファックスでのお申込になります。下記の申込書式を記入の上、ファックスを送信願います。受付後確認のファックスを致します。

支払方法 受講案内を送付致しますので、受講案内が届いた後お振込み願います。

主 催 コメディカルアカデミー 募集・運営代行 お茶の水ケアサービス学院

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	役 職	
		事業所名	
住 所	(〒 -) (事業所・自宅)		
TEL		FAX	

※お申し込み後、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかります。また、6/3以降のキャンセルについては全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。
※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。